ねまーる新聞の枠を飾るのは
デイサービスの利用者さんによる
季節ごとの工作です

池田町社会福祉協議会

ねまーる新聞

ちょっと座って一服しながら井戸ばなしーを

2017 Spring Vol. 03

力を合わせて育もう 池田の未来の宝

「地域で取り組む 次世代育成のまちづくり」

3月6日、ほっとプラザで「福祉推進員研修会」が行われました。

テーマはずばり「次世代育成」参加メンバーも今回は様々な顔ぶれで、福祉推進委員さんだけでなく教育機関・役場・老人クラブにも参加いただき32名の研修会となりました。

福井県社会福祉協議会の杉本吉弘氏をお招きし「地域の力と宝を地域で育む～地域ぐるみで取り組む『福祉教育』のススメ」と題した講演のあと、地域で起こる問題について、グループワークを行いました。

当事者の立場になって話し合い様々な意見が出ました。正解は一つではなく皆が意見を出し合い、生み出すもの。そんな意見もたくさん出ました。

「次世代育成」といっても、「子ども」だけが対象ではありません。地域に関心を抱き、地域と関わりあうことが人を育成することになり「仕合せ」に繋がる。大人も子どもも、地域を担う人間として育っている最中なのです。

池田の未来について今後も地域の皆さんと「わいわい」と「楽しく」考えていこうと思います。

わたしたちの おしごと紹介

居宅介護支援サービス

利用者の方が住みなれた在宅で過ごせるように、本人、家族、医療機関、各事業所などと相談し、つないでいく連絡係のような存在です。人との輪を大事に利用者の方に寄り添うことを心がけています。

もっともっと、地域のお年寄りを笑顔にしたい！

5年生が1年かけて学んだ〝人とのつながり〟

3月14日。池田小学校5年生がデイサービスを訪れ、ネックウォーマーを利用者の方にプレゼントし合唱も披露。このネックウォーマーは自分達で集めた募金で材料を購入し全員で手作りしたもの。皆で考え行動し「福祉」を学んできた1年間の集大成は地域に咲き誇る「笑顔」の輪でした。

みんなで工夫して手作りするって楽しいね

なわないで結ばれる「池田の技と心」

2月9日。なかよしこども園で「なわない教室」を開催。さくら組さんともも組さんがベテランのおばあちゃん達に教わり、一生懸命藁を編み上げました。藁縄は形も大きさも様々でしたが、みんな満足げな表情でした。

子ども達からは歌と踊りのプレゼントがあり、笑顔が絶えない交流会となりました。

誰でもひょっこり立ち寄れる「ひょっこりカフェ」オープン！

木のおもちゃや絵本もあります

お子様連れのお母様でも、ゆっくりコーヒーが飲みたいおじ様でもどなたでも大歓迎！

- 開催日　毎週金曜日
- 時間　9時～12時
- 場所　ほっとプラザ　ロビー
- 料金　飲み物&お菓子 200円
  ※小学生 100円
  ※小学生以下 無料

未来に残したい！池田のどがすな昔の話 “田植え（はかうえ）”

一家総出の大仕事だった田植え。実は婚活の場でもあった。

女性の絣（かすり）の柄の大きさや襷（たすき）の色で既婚か未婚か見分けられ嫁探しに一役買っていた。

おばあちゃんは知っている!! 山菜の保存方法

教えてくれた人：いなさんのばっさま

昔は今の時分は毎日山に入っては山菜をどっさり採ってた。ぜんまいは乾燥してお祭りやお正月のご馳走にとっておくんやけど虫がつきやすいでの。塩で茹でて干すのが肝心や。なんでも塩で茹でて乾燥させると、冬までもつで。それが昔のごちそうやった。

こんな時は・・・

「福祉サービス利用援助事業」を！

所得の少ない方や障害のある方、認知症高齢者の方で、

- 福祉サービスを利用したくても手続きの仕方がわからない
- 日常の金銭管理が不安
- 訪問販売で高額な商品をすすめられて困る

このような悩みごとのご相談を社会福祉協議会の窓口で対応しています。

相談時間　月曜日～金曜日　9:00～17:00（祝日・年末年始を除く）

※相談無料、秘密厳守
ぜひ、お気軽にご相談ください。

車用チャイルドシート
無料貸出しています！

池田町社会福祉協議会
〒910-2511　福井県今立郡池田町薮田 5-3-1　ほっとプラザ内
電話.0778-44-7750　FAX.0778-44-6193